



ブランドブック

埼玉ミッドエリア

いこか

「IKOKA」

近くて暮らしやすいIKOKAで描こう  
自分らしさあふれるカラフルライフ





伊<sup>い</sup> 北<sup>きた</sup> 桶<sup>おけ</sup> 鴻<sup>こう</sup> 上<sup>あ</sup>  
 奈<sup>な</sup> 本<sup>もと</sup> 川<sup>がわ</sup> 巢<sup>のす</sup> 尾<sup>げ</sup>  
 町<sup>の</sup> 市<sup>の</sup> 市<sup>の</sup> 市<sup>の</sup> 市<sup>の</sup>  
 I K O K A

埼玉県の中央にある4つの市と  
 1つの町の頭文字を並べたら  
 IKOKA(いこか)

とても前向きな言葉になりました  
 それぞれのいいところを  
 お互いに認め合う  
 魅力あふれるエリアです

さあ、ページをめくって  
 IKOKAの魅力を探しにいこか！

## 埼玉ミッドエリア「IKOKA」はどこにある？

埼玉ミッドエリア「IKOKA」は、埼玉県の中央部に位置する4市1町  
 (伊奈町、北本市、桶川市、鴻巣市、上尾市)からなる地域の総称(造語)。  
 強い個性があるわけではないけれど、背伸びをしない程度の  
 ちょうどよい個性が散りばめられたエリアです。  
 緑と住宅地、田舎と都会が隣り合ったほどよい暮らし、充実した時間がおくれます。



### 埼玉ミッドエリア「IKOKA」の交通アクセス

- 電車** 上尾、桶川、北本、鴻巣の4市は、JR高崎線が縦断し、東京方面とは上野東京ライン、新宿方面とは湘南新宿ラインで結ばれています。伊奈町の中心は、ニューシャトル(埼玉新都市交通)が通っており、交通の要所である大宮駅までは約20分という立地です。
- 車** 圏央道の開通により、東西南北へスムーズな移動が可能になり、利便性が格段にアップしました。圏央道の「桶川北本インター」「桶川加納インター」まで、エリア内各市町から30分以内です。

## INDEX

- 02** イントロダクション  
埼玉ミッドエリア「IKOKA」とは。位置情報&アクセス。
- 04** 「IKOKAアンバサダー」の紹介  
IKOKAに住む女性達が各市町のアンバサダーに就任。  
エリアの魅力を発信すべく活動をスタート！

- 06** ワークショップで再確認！  
「IKOKA」に暮らす私たちの充実ライフ  
IKOKAアンバサダーがワークショップを通して  
地域の魅力と暮らしやすさを再発見しました。

- 10** 各市町の紹介①  
「I」=伊奈町
- 12** 各市町の紹介②  
「K」=北本市
- 14** 各市町の紹介③  
「O」=桶川市

- 16** 各市町の紹介④  
「K」=鴻巣市
- 18** 各市町の紹介⑤  
「A」=上尾市

- 20** IKOKAの  
花暦&イベントカレンダー
- 22** IKOKAの  
手土産やギフトにしたい地元の逸品

# IKOKA アンバサダー

埼玉県の中央部に位置する、伊奈町(Ina)、北本市(Kitamoto)、桶川市(Okegawa)、鴻巣市(Konosu)、上尾市(Ageo)。この埼玉ミッドエリア「IKOKA(いこか)」は、都心へのアクセスが良く、自然に恵まれ、住環境にも優れているため子育て世代の生活満足度が高く、住み替えを考えている人に注目のエリアです。

## アンバサダーが IKOKA ライフを発信

各市町で暮らす「IKOKAアンバサダー」が、まちの魅力をInstagramで発信しています(#ikokaアンバサダー ※2020年2月まで)。何気ない日常の風景が絵になる…。そんなステキなIKOKAライフをのぞいてみませんか。

公式アカウント

📷 ikoka\_saitama

### Konosu 鴻巣市 P16-17



岡松智子さん

在住歴/34年。Uターン  
中学生、小学生のママ  
趣味/バドミントン

「趣味から起業するママが多く、ワークショップや手作り市のイベントはとても人気。この地域で活躍している方々のことを多くの方に知ってもらえたら、まちの魅力も伝わるかな」



西脇直子さん

在住歴/25年。Uターン  
未就園児のママ  
趣味/海外ドラマ鑑賞

「土地の価格が手頃で、庭が持ちやすいと聞いています。私も、子どもと庭で家庭菜園やガーデニングに励んでいます。気軽にナチュラルライフが手に入る暮らしに夢中です」

### Kitamoto 北本市 P12-13



福永夏輝さん

在住歴/12年  
趣味/カフェめぐり、旅

「市民を巻き込んで協働し、新しいものに挑戦していく市や観光協会のイベントが魅力です。北本に新たな風を呼び込んでくれます。そんな大好きなイベントを紹介していきたい」



小川暢子さん

在住歴/35年。Uターン  
小学生のママ  
趣味/登山

「土地が広く、緑が多いためか、おしゃれなカフェやレストランが本当にいっぱい。カフェめぐりが趣味になるくらい！お気に入りを探しつつ、みなさんにも配信していきます」

### Okegawa 桶川市 P14-15



赤堀 薫さん

在住歴/35年。Uターン  
趣味/温泉めぐり、自然食

「ステキなショップやカフェ、施設が次々とオープン。歴史ある街並みと新しいものが程よく調和し、これからは楽しみな桶川。魅力ある隠れスポットやイベントなどをお伝えしていきたいです」



石垣香織さん

在住歴/33年  
趣味/ヨガ、ハンドメイド

「旧中山道には、趣のある建物が残っていて情緒があります。ちょっぴりレトロな雰囲気が好き。実はアーティストの輩出も多いのです。芸術や文化を育む空気感を伝えられたらいいな」

### Ina 伊奈町 P10-11



丸崎麻衣さん

在住歴/30年  
幼稚園児、未就園児のママ  
趣味/ハンドメイド、グルメ

「緑がたくさん残っているので、都心にはいない昆虫がいたりする。家の庭にもクワガタがいます！ママ向けカフェや、インスタ映えカフェも多いのでどんどんアップします」



大塚恵美子さん

在住歴/5年  
小学生、幼稚園児、未就園児のママ  
趣味/読書、建物めぐり

「生活するのに不便を感じることはほとんどなく、程よく田舎で、のんびりしていて、子育てするには良い環境。カフェやレストランなど個性のお店が多くお店めぐりも楽しい」

### Ageo 上尾市 P18-19



西原ゆみさん

在住歴/12年  
小学生、保育園児のママ  
趣味/カメラ、おひるねアート

「都内に行きやすく、路線の選択肢も多い。でも、身近に畑があり、直接農家から野菜が購入できる。このギャップこそが魅力！子育て世代に人気のイベントなども多いです」



小場真穂さん

在住歴/7年  
幼稚園児、未就園児のママ  
趣味/ハンドメイド

「水遊びができる公園、芝生で転んだり走り回ったりできる広場など、さまざまな公園を利用して子育てを楽しむ毎日です。子育てのしやすさ、住みやすさをアピールしていきます」



ワークショップで再確認！

# 埼玉ミッドエリア

## 「IKOKA」に暮らす私たちの充実ライフ

暮らすにぴったり！  
これからもずっと住んで  
IKOKA!!



電車・車、都内に通うのも  
レジャーに出かけるのも便利

「都内に出やすく、JR 上野東京ライン、JR 湘南新宿ライン、ニューシャトル（埼玉新都心交通）など交通手段の選択肢もさまざま」（西原さん）。「趣味が温泉めぐりなのですが、圏央道の開通で茨城や栃木、箱根、湘南方面にもアクセスがよくなり移動が快適です。逆によその地域からも、どんどん遊びに来てほしい。地域の魅力をみんなに知ってもらえるチャンスが増えたと思います」（赤堀さん）。

### 交通



東京駅までの所要時間はJR 上野東京ライン利用で上尾駅から約41分、桶川駅から約46分、北本駅から約51分、鴻巣駅から約55分、ニューシャトル+JR利用で伊奈中央駅から約59分。

### わがまちの自慢から見えてきた 魅力と暮らしやすさとは

2019年7月、IKOKA アンバサダー10人と各市町の担当者が参加するワークショップが開催されました。IKOKAの魅力を再発見するため「地域の暮らしやすさ＝魅力って何だろう？」「自分が住むまちの魅力を伝えるキャッチコピーを考えよう」の2つのテーマが用意され、みんなでワイワイガヤガヤ。「良いところがたくさんあって、まとまらない」「キャッチフレーズを考えるのは難しい」…と、迷いながらも、地元愛あふれる意見が続出しました。まずは、熱気に満ちたワークショップから見えてきたIKOKAの魅力と暮らしやすさを紹介。その後、各市町について紹介します。



お気に入りのスポットやポイントを掘り起こし。付箋紙に頭に浮かんだ魅力やまちの風景を書き出し、魅力を洗い出しました



### 子育て



施設や制度がバックアップ  
子育てに適した環境

「真夏や真冬は外遊びが少なくなるので、『アッピーランド』や『こどもの城』など清潔で管理が行き届いた児童館があることは市の魅力」（小場さん）。「少し前に保育園が増設されたこともあり、待機児童がほとんどいなくなりました。学童保育も整っています」（丸崎さん）。「ピアノ、水泳、バレエ、英語など習い事の選択肢が豊富。幼稚園から通える学習塾もあります。埼玉アイスアリーナではフィギュアスケート教室も開催されています」（小場さん）。

自然がすぐそばにある幸せ  
広いマイホームで余裕の暮らし

「子育ては保育園や病院などがあるだけでなく、助け合える住環境も大事。桶川市は土地が比較的手ごろな価格帯なので、祖父母との同居・近居など、共働きしやすい住環境が手に入ります」(赤堀さん)。「比較的土地が安いのでマイホームを建てるにはよい所です」(丸崎さん)。「土地に割安感があります。庭付きの家で家庭菜園やガーデニングが楽しめます」(西脇さん)。「自然に囲まれてゆっくりのんびり暮らせるまち」(岡松さん)。

## 住環境



国土交通省「東京圏の沿線別駅周辺住宅地の公示価格例」によると、1㎡当たり上尾駅13万5000円、桶川駅10万8000円、鴻巣駅8万3000円です。ちなみにさいたま市の浦和駅35万5000円、また鴻巣市と同じく東京駅からの直線距離40km～50km圏内にある神奈川県の藤沢駅30万7000円(平成30年)。



## 食



埼玉県の農業産出額のうち、野菜の産出額は968億円、全国7位です(平成29年調べ)。上尾市のキウイフルーツの産出額は県内1位、伊奈町のブドウの産出額は同3位、桶川市のモモの産出額は同4位、鴻巣市の米の産出額は同2位、北本市のレタスの産出額は同9位(平成29年調べ)。

新鮮野菜が気軽に手に入る  
個性的でおしゃれなカフェも点在

「道沿いに野菜直売所が多くあるので、採れたて野菜を食べる機会が増えます」(丸崎さん)。「スーパーで新鮮な地元の野菜が販売されています」(赤堀さん)。「小さなカフェやレストラン、おしゃれなショップなど隠れた名店がいっぱい！」(赤堀さん)。「このお店のコレ!という、おいしい地域グルメが多い」(大塚さん)。「リラックスしたいときにさっと行けるステキなカフェや自慢のソウルフードがある暮らしはとってもステキ」(福永さん)。

## 気候・災害



気象庁の資料によると、埼玉県の2017年の快晴の日数は61日で、1位の静岡県の62日に続いて全国2位(観測地点は熊谷市)。2008年～2017年の10年間の快晴日数は573日で全国1位です。

雨や雪など大きな災害が  
比較的少ない地域  
青空の下でゆったり暮らせる

「土地が平坦で、災害が比較的少ないと思います」(西原さん)。「地震、水害など大型災害が少ない土地の印象です」(小場さん)。「天気の良い日が多いので家事がはかどります! 植物が良く育っています」(西脇さん)。

人の温かさや地元愛  
住みやすさを実感しています

「地元愛が強いと感じています。子どもの登下校ではボランティアで見守ってくれる地域の人がいること。運動会など地域のイベントには老若男女が力を合わせて盛り上げています」(岡松さん)。「駅前に地域最大級の大型書店と融合した人気の図書館があり、本の種類が豊富で市民の憩いの場です」(石垣さん)。「まちがキレイだと思います。駅前のロータリーは洗練されたデザインです。駅前へ続く道は並木がキレイで歩行者用と自転車用が分かれてとても歩きやすい」(福永さん)。「自然、音楽、食べ物などを合わせた地元色のあるイベントが年に数回開催されています。参加型のイベントも多いので楽しい」(小川さん)。「不便な田舎という先入観がありましたが、引っ越して来て住みやすさに満足しています」(小場さん)。

## 住み心地



埼玉県公園スタジアム課によると、埼玉県の人口1人当たり都市公園面積は6.87㎡、北本市においては10.33㎡。また、埼玉県警察によると、令和元年の1～6月埼玉県の市区町村別犯罪発生率は鴻巣市2.7%(県55位)、北本市3.7%(県42位)と、安心、安全なまちになっています。

### 伊奈町

無線山の桜

バラ

田園風景

カフェ

### 北本市

森林セラピー

石戸蒲ザクラ

雑木林

トマトカレー

### 桶川市

宿場町の街並み

ペに花

図書館

星空

アンバサダーが選んだ  
まちの「キーワード」いろいろ

### 鴻巣市

コスモス畑

ひな人形

川幅うどん

花のイベント

### 上尾市

ベッドタウン

子育てスポット充実

桜と菜の花

キウイ



# I 伊奈町 na

古くから続く農耕と伊奈氏による治水事業で  
発展の礎を築いてきた田園都市。  
のんびりとぜいたくな時間を  
美しく輝くバラが彩ります。

いいじゃん  
伊奈町  
映えるまち

インスタ映えするスポットやカフェがいっぱい。写真に残したくなるたくさんの魅力的なスポットをみんなに知ってもらいたい。伊奈っていいところだよ、伊奈っていいじゃん！と思ってもらいたい。そんな想いから考えました。

メイン写真/伊奈町制施行記念公園「バラ園」  
サブ写真/上=特産のナシとブドウ、中=伊奈まつりの花火、下=伊奈備前太鼓保存会

## 1 無線山・KDDIの森 桜並木

「緑のトラスト保全第13号地」内の桜並木には、樹齢80年を超えるソメイヨシノが全長約200mに渡り植えられていて、サクラの名所となっています。

■伊奈町小室大山 752-1  
☎048-721-2111 (伊奈町都市計画課)



## 2 伊奈町制施行記念公園 「バラ園」

約1.2haの敷地に、400種5000株を超えるバラが咲き誇る町民憩いの公園。見頃は5月上旬～6月上旬と、10月下旬～11月中旬。お気に入りのフォトスポットを見つけて。

■伊奈町小針内宿 732-1  
☎048-721-2111 (伊奈町都市計画課)



## 3 乗馬クラブクレイン伊奈

初心者をはじめ、小中学生からライセンス取得者まで、幅広く手軽に乗馬を学べるスクール。馬と触れ合ったり、世話をしたり、競走馬として活躍した馬に会えるかも。

■伊奈町小室 751-2 ☎048-723-1700



## 【伊奈】 くらし&たのし

## 4 伊奈氏屋敷跡

町ゆかりの偉人、伊奈備前守忠次が400年以上前に陣屋を構えた場所。土塁、塀などが現存し、「表門」「陣屋」の名称も伝承されています。障子掘(写真)は保存のため、埋められています。

■伊奈町小室丸山 (埼玉新都市交通ニューシャトル丸山車庫周辺) ☎048-721-2111 (伊奈町生涯学習課文化財・町史係)



## 5 プランピー パンケーキ

スイーツ系はもちろん、食事系パンケーキもおいしいパンケーキ専門店。ブランド卵を使ったふわふわの厚焼きパンケーキは、遠方からのファンも多く並んでも食べたい絶品メニューです。

■伊奈町学園 2-195-1 ☎048-717-7475

## 6 cafe THE GARDEN (カフェザガーデン)

吹き抜けがある開放的な空間とおしゃれなインテリアは、異国へプチトリップした気分。自家製パンと野菜たっぷりのランチを。パン教室、ワークショップも開催。

■伊奈町小室 6912-1  
☎048-872-6766



## 7 イノセントアート ギャラリー&カフェ 寧(ねい)

1000坪の自然を生かした庭の散歩道から、四季折々の草花や木々を楽しめる隠れ家カフェ。暖炉の温もりある空間で、手作りケーキとこだわりのコーヒーを味わって。

■伊奈町大針 635-4 ☎048-723-7371

### 子育て支援の取り組み

#### ◆多子世帯応援事業

子育てしやすい環境づくりの一環として、2018年4月1日以降に出生した第3子以降の子どもに対して、町商工会で使えるお買物券2万円分を配布。

#### ◆子ども医療費の支給

0歳から高校生世代の子どもの保険診療一部負担金(高額医療費附加給付分を除く)を助成。

#### ◆こんにちは赤ちゃん訪問事業

子育ての孤独化を防ぎ、支援が必要な家庭に適切なサービスを提供できるようにすることを目的に、生後4カ月までの赤ちゃんがいる全ての世帯を保健師等が訪問。母子カルテの作成や子育て相談、子育て情報の案内を発信しています。

#### ◆伊奈町子育て支援センター

室内で遊べる一般開放や年齢別遊び広場、各種講座、児童相談などを実施しています。

### Information

面積: 14.79km<sup>2</sup>

人口: 4万4740人\*

世帯数: 1万8389世帯\*

キャラクター: 伊奈ローズちゃん、伊奈ローズくん

\*2019年4月1日現在

#### 伊奈町公式 HP

<http://www.town.saitama-ina.lg.jp/>

📌 <https://twitter.com/inakanko> (伊奈町観光協会)

📌 [https://twitter.com/inanavi\\_saitama](https://twitter.com/inanavi_saitama) (いなナビ)

📌 [https://www.instagram.com/ina\\_town17/](https://www.instagram.com/ina_town17/)  
ユーザーネーム: ina\_town17



# K

## 北本市 itamoto

宅地と緑地の割合がほぼ同じ。  
雑木林に抱かれて、  
緑がまばゆい住宅都市は  
自分らしさを育む豊かさにあふれています。



「& Green」は“豊かな緑に囲まれた、ゆったりとしたまちの中で、あなたらしい暮らしを”という意味合い。北本での暮らしには、緑がいつもそばにあります。帰ってくるとホッとすること。心ほどける瞬間を毎日感じられるって Happy !

メイン写真/きたもと緑の森めぐりの様子  
サブ写真/上=日本一の「北本トマトカレー」、中=北本まつり「宵まつり」、下=日本五大桜「石戸蒲ザクラ」



### 1 北本自然観察公園

野生の生き物が住む「里山」の環境を大切にしている公園。散策路があり、園内にある自然学習センターでは、四季折々、自然に親しむイベントを開催しています。埼玉県初の森林セラピー基地認定スポット。

■北本市荒井 5-200 ☎ 048-593-2891



### 2

イ  
グ  
リ  
コ  
ピ  
ア



グリコの「ポッキー」と「ブリッツ」の製造工程が見学できる工場。ミュージアムゾーンでは1500点のおもちゃが見られ、ライブラリーゾーンではグリコの歴史も学べます。

■北本市中丸 9-55 ☎ 048-593-8811

### 4 北本市立こども図書館 & 児童館

1階にこども図書館、2・3階に児童館がある施設。児童館には雨の日でも遊べる運動室や工作室を備え、毎日通っても飽きないスポット。

■北本市本町 1-111 子ども図書館 ☎ 048-598-7642  
児童館 ☎ 048-598-7643



### 5 レストランテピスティ

大きな窓からステキな庭を望みながら食事が楽しめるイタリアンレストラン。北本産の野菜を中心に使用するなど、地元愛にあふれています。石窯で焼くピザが絶品。

■北本市古市場 2-196-3 ☎ 048-580-7063



### 3 サンアメニティ北本キャンプフィールド

バンガロー4棟、テントサイトが15カ所あり、初心者でもファミリーでも気軽にキャンプや野外活動が楽しめる施設。木立とバンガローの風景は、異国のようなロケーション。森林セラピー基地認定スポット。

■北本市高尾 9-143 ☎ 048-593-0008 (北本市野外活動センター)



## 【北本】 くらし&たのし

### 6 gallery & cafe yaichi

手仕事と古道具とカフェの店。日本全国から集めた有名作家の生活道具やアンティークの企画展・常設展に足を運ぶファンが多く、カフェで使用する什器等も厳選された逸品ばかり。

■北本市中央 2-64 ☎ 048-593-8188



### 7 蕎麦 阿き津

地元の有機野菜を使用した季節感あふれる天ぷらと蕎麦が自慢の店。旧家を改装した風情ある建物も味わい深く、晴れている日は窓からは富士山も望めます。

■北本市高尾 6-248 ☎ 048-593-3375



### 子育て支援の取り組み

#### ◆0歳児おむつ無料化事業

満1歳未満の乳児を持つ家庭に、市が契約した取り扱い店で紙おむつと交換できるクーポン券約1年分(35枚)を交付。

#### ◆小・中学校の校舎の改修

小・中学校の校舎・体育館の耐震化率100%を達成。すべての普通教室にエアコン完備。

#### ◆小中一貫教育4・3・2制の実施

義務教育の9年間で4・3・2に区分。「学び」の連続性とともに発達段階に応じた指導を行う研究を実施。

#### ◆全小中学校で自校式給食

市内にある全部の小・中学校で、自校給食を実施。出来立てで温かい給食を提供しています。

#### ◆放課後子ども教室の充実

地域の人たちの協力のもと、「学び」「体験」「交流」「遊び」「生活」を活動の柱に掲げた「放課後子ども教室」を全小中学校で開設。

### Information

面積：19.82km<sup>2</sup>

人口：6万6468人<sup>※</sup>

世帯数：2万9136世帯<sup>※</sup>

キャラクター：とまちゃん

※2019年4月1日現在

北本市公式HP

<http://www.city.kitamoto.saitama.jp>

[f https://www.facebook.com/kitamotocity](https://www.facebook.com/kitamotocity)

[t https://twitter.com/kitamotocity](https://twitter.com/kitamotocity)

[t https://twitter.com/tomachan\\_k](https://twitter.com/tomachan_k)

[@ https://www.instagram.com/kitamoto\\_city/](https://www.instagram.com/kitamoto_city/)



0

桶川市  
kegawa

江戸時代の宿場町の面影が  
色濃く残る旧中山道沿い、  
特産のべに花が咲き誇るまちには  
歴史と文化が根付いています。



ゆったり ゆったり  
古さと新しさの  
出会うまち  
おけがわ

時間がゆると流れ、ぜいたくとは違う心豊かな暮らしが  
できることが自慢です。さらに桶川には、知る人ぞ知る、  
発見がいっぱい。“古さと新しさの融合”から  
“古さと新しさの出会い”という意味を込めました。

メイン写真/旧中山道の街並み  
サブ写真/上=「べに花ふるさと館」での手  
作りマルシェ「おけてま」、中=江戸時代中期  
から続く「桶川祇園祭」、下=特産のべに花



### 1 城山公園

雑木林に囲まれた自然豊かな公園。  
バーベキュー広場、ピクニック広場、  
水遊びができるジャブジャブ池、大  
型遊具がある児童遊園地など、アク  
ティブな時間が過ごせます。

■桶川市川田谷 2839-11  
☎ 048-786-5881



### 2

プ  
ラ  
ス  
+  
K  
E  
G  
A  
W  
A  
h  
o  
n



桶川駅前の「おけがわマイン」にある、中央  
図書館と大型書店、カフェなどが融合した施設。  
地域交流の場として、イベントやワークショッ  
プも開催されています。

■桶川市若宮 1-5-2、おけがわマイン 3階  
☎ 048-786-6353 (中央図書館)

### 4 ホンダエアポート

荒川河川敷にある軽飛行機用の飛行場。遊  
覧飛行やスカイダイビングが楽しめるほか、離  
着陸風景を欄越しに見ることができます。遊覧  
飛行はHPで要事前予約。

■事務所=比企郡川島町出丸下郷 53-1  
☎ 049-299-1111



### 5 百々山 (ももやま)

煮物や焼き物など、ほっこりするメ  
ニューが人気です。「百々山御膳」は  
おかずがたっぷりで大満足。モダンな  
建物と空間で、くつろぎの時間を。  
■桶川市坂田西 3-30-1 ☎ 048-728-5772

### 3 響の森 桶川市民ホール

演劇や小規模なクラシックコンサートなどが開かれる多目的ホ  
ール。音楽・芸術・文化を発信する拠点となっています。さいたま文学館、  
カフェも併設されています。

■桶川市若宮 1-5-9 ☎ 048-789-1113



## 【桶川】 くらし&たのし

### 6 チランガバンダ

手作りタコスが看板メニューの  
人気店。ナチョス、チリピーズ、  
テキーラやモヒートなど本場の味  
が楽しめます。夜はキャンドルが  
ゆらめくムーディーな空間に。

■桶川市南 2-3-27 ☎ 048-783-3525



### 7 ブラッドベリ (小林家住宅主屋)

旧中山道沿いにある、国登録有形  
文化財の江戸末期の建物を利用した  
ギャラリー&カフェ。オーガニック  
コーヒーや紅茶が楽しめます。器や  
小物なども逸品がそろいます。

■桶川市寿 1-14-11 ☎ 048-773-9903



#### 子育て支援の取り組み

##### ◆子育て世代包括センター 「オケちゃん」

妊娠期から出産、子育て期まで安心して子育て  
ができるよう、保健師・助産師・保育士など  
の専門職が切れ目なく支援します。

##### ◆子育てコンシェルジュ

仕事復帰のための保育所など、必要な子育て  
支援サービスを提案・紹介したり、さまざま  
な悩みや相談に応じたりしています。

##### ◆こども医療費の助成

市内に住所を有する0歳～18歳になる子ども  
において、保険診療の医療費(本人負担分)  
を助成。

##### ◆病児・病後児保育事業

保護者が就労等で休むことができない場合、  
病気がかかっている、または病気回復期にあ  
る子どもを専用保育室で預かります。

##### ◆幼児2人同乗用(3人乗り) 自転車購入費の補助制度

市内在住で、未就学児を2人以上養育して  
いる人に、購入金額の2分の1(上限3万円)  
を補助。※要件あり

#### Information

面積：25.35km<sup>2</sup>

人口：7万5388人\*

世帯数：3万2489世帯\*

キャラクター：オケちゃん

\*2019年4月1日現在

桶川市公式HP

<https://www.city.okegawa.lg.jp/>

<https://www.facebook.com/city.okegawa>

@okechan\_okegawa

■保留地の情報はこちら

桶川 保留地 検索





# K

## 鴻巣市 onosu

日本一のポピー畑、川幅、ピラミッドひな壇…。

“日本一”があふれるまちは、  
人・自然・文化への  
やさしさに満ちています。



のどかさ、豊かな自然、古い街並みがほどよい具合で調和するまち。生活面では、校庭の芝生化やコウノトリの里づくりの取り組みなど、環境にやさしい暮らしが根つき、土地の値段も良心的。季節の花が咲き誇る、エコでコスパの良いまちです。

メイン写真/日本一のポピー畑  
サブ写真/上=元荒川の桜、中=こうのす  
花火大会、下=びっくりひな祭り



### 1 上谷総合公園

野球場、テニスコート、サッカー場、多目的グラウンドのスポーツ施設と公園設備が整う総合公園。キッズには、多彩な滑り台が魅力の大型コンビネーション遊具や水遊びエリアが人気。

■鴻巣市上谷 707 ☎ 048-541-8290



### 2 吹上児童センター

図書館、生涯学習センターを併設した複合施設(コスモスふきあげ館)内に設置されている児童館。遊戯室や幼児室のほか図書コーナーもある充実のプレイスポット。令和2年2月にも児童館を含む複合施設が開館予定の鴻巣市は、児童数に対する児童館数が埼玉県内40市中最多です。

■鴻巣市吹上富士見 1-1-1 ☎ 048-548-4726



### 4 こうのすシネマ

最新鋭デジタル映写機と音響設備で最高の映画体験ができるスポット。多目的ホールとの融合により映画祭やイベントもでき、映画のみならず多彩なエンターテインメントが楽しめます。

■鴻巣市本町 1-2-1 ☎ 048-544-9200



### 5 ここここ mama's kitchen

食専門の資格を持つママたちが、食を通じて健康とキレイを応援するNPO法人。カフェでは、栄養バランスのとれたごはんとおやつを提供。新鮮な野菜たっぷりの食事が自慢です。

■鴻巣市東 1-4-18、2階 ☎ 070-4099-0280

### 3 花と音楽の館かわさと 花久の里

屋敷林に囲まれた昔の旧家のたたずまい。サロンコンサートやいがまんじゅう体験教室、花祭りなどのイベントが行われ、四季折々ににぎわうスポット。茶室や食事処もあります。

■鴻巣市関新田 343 ☎ 048-569-3811



## 【鴻巣】 くらし&たのし

### 6 できたてお菓子 Coucou

地元出身の女性オーナーが営む洋菓子店。フルーツたっぷりのケーキやキュートな焼き菓子は、家族や友人の記念日に欠かせない存在。「こうのす卵のプリン」は地元で愛される一品。

■鴻巣市本町 4-9-35 ☎ 048-514-7688



### 7 ジェラート工房 BAMBOLA

ジェラートの本場フィレンツェで教わったレシピを忠実に再現した、本格イタリアンジェラートが楽しめる店。厳選したものを店内で炒って作るピスタチオは、風味が良いと話題。

■鴻巣市人形 2-1-63 ☎ 048-541-0373



### 子育て支援の取り組み

#### ◆保育所・放課後児童クラブの待機児童ゼロ

待機児童ゼロを継続中。土・日曜、祝日も保育を実施し100%の受け入れを実現。育休明けの職場復帰に合わせた保育所入所予約制度も。

#### ◆保育ステーションの設置

保育園への送迎の負担を軽減するために鴻巣駅前に設置。朝夕の一時預かりと保育園とステーション間の送迎を実施。

#### ◆長期休業期間限定の児童クラブの開設

夏休みなどの長期休業期間中のみ利用できる放課後児童クラブを開設。従来よりも保護者の就労条件を緩和し、受け皿を広げています。

#### ◆英語教育の推進

市内の小・中学校の英語の授業の充実を図るため、外国語指導助手(ALT)を増員し対応。

#### ◆三世代住宅取得補助金

三世代同居や近居のために市内に住宅を取得した方で、義務教育終了前の子どもを扶養している方への補助金があります。

### Information

面積：67.44km<sup>2</sup>

人口：11万8512人\*

世帯数：4万9929世帯\*

キャラクター：ひなちゃん

\*2019年4月1日現在

鴻巣市公式HP

<http://www.city.konosu.saitama.jp>

@Konosu city

konosu\_city\_tourism\_official

■保留地の情報はこちら

鴻巣 保留地 検索





# A 上尾市 geo

豊かな自然と利便性に恵まれた  
IKOKA 随一の住宅都市。  
人気の児童館、特色あるスポーツ施設など  
充実した子育てスポットも自慢です。



～子育て世代の優等生～  
暮らしに  
「いいね！」を  
AGEてこっ！

上尾を“AGE尾”と表記するのが若い世代を中心に人気。子育てのしやすさ、緑豊かな自然、ガッツリと楽しめるグルメ、アクセス良好な交通網など。快適な暮らしの中で、さらにポジティブに「いいね！」と過ごしてほしいという想いを込めました。

メイン写真/上平公園から望む市街地の街並み  
サブ写真/上=特産のキウイフルーツ、中=平方のどろいんきょ、下=上尾シティマラソン



## 1 上尾丸山公園

「水と緑の調和」がテーマの公園。児童遊園地、小動物コーナー、自然学習館、バーベキュー場などがあり、ファミリーに人気。サクラや花ショウブなど、四季折々の花が彩ります。

■上尾市平方 3326 ☎048-781-0163



## 2 児童館 アップピーランド

（こどもの城、アップピーランド）

「こどもの城」は、全国の児童館の中で来館者数1位（2013年）を獲得。大型遊具、体育遊戯室、広々とした中庭で遊べます。「アップピーランド」は、プレイホール、音楽室、乳幼児限定の幼児室などがあります。※写真はこどもの城

■こどもの城 上尾市今泉 272 ☎048-783-0888  
■アップピーランド 上尾市本町 6-11-25 ☎048-779-7030



## 4 榎本牧場

荒川リバーサイドにある牧場。乳牛、ミニブタやウサギたちと触れ合うことができます。搾りたてのミルクから作るジェラートやヨーグルトは絶品。

■上尾市畔吉 736-1 ☎048-726-1306



## 5 パン工房 schnecke(シュネッケ)

住宅街にある「隠れ家ベーカリー」。食パンやバゲット、お店のシンボルでもあるカタツムリ(ドイツ語でシュネッケ)型のパンなど、ハード系からやわらかいパンまで約80種類が並びます。

■上尾市上尾村 1236-2 ☎048-777-6577

## 3 埼玉アイスアリーナ

国際競技にも対応できるメインリンクとサブリンクがあり、年間を通じてスケートが楽しめる屋内アイススケート場。スケート教室や氷上イベントも人気。

■上尾市日の出 4-386 ☎048-775-3456



## 【上尾】 くらし&たのし

## 6 パティスリー アンジェ 上尾井戸木店

季節感を大切に、見た目も◎なケーキ、焼き菓子が並ぶ“お菓子のアトリエ”。「窯出しチーズ」は子どもから大人まで大人気。手土産にも。桶川坂田東店もあります。

■上尾市井戸木 2-19-1 ☎048-787-0977



## 7 アウトドアカフェ 山小屋

プチ旅気分を楽しめる自然に囲まれたログハウスカフェ。自家焙煎コーヒー、自家製パン&パスタなど、心地良い空間で味わえます。

■上尾市菅谷 2-86-3 ☎048-729-5814



### 子育て支援の取り組み

#### ◆赤ちゃんギフト事業

母子ともに1カ月健診を終了し、産後おおむね60日以内に子育て世代包括支援センターで面談を行った人に、子育て応援ギフトを贈呈。

#### ◆子育て世代包括支援センター出張窓口

母子保健コーディネーターが、市内13カ所の地域子育て支援拠点施設へ出向き、地域の人の悩みごとや相談に応じます。

#### ◆産後カフェ事業

出生後4～7カ月の育児に不安を感じている母子に、産科医療機関の協力で、助産師の指導や仲間との交流をサポート。

#### ◆子育て三世同居・近居応援事業

中学生以下の子どもを育てる子世帯と親世帯のいずれかが市外から転入し、同居または近居する場合などに、住宅取得やリフォーム工事費用の一部を補助します。

#### ◆子どもショートステイ事業

病気・仕事・出産などで、保護者が子ども（小学3年生まで）の面倒を見ることが一時的に困難な場合、児童養護施設等で最大7日間預かります。※施設の状況により利用できない場合あり

### Information

面積：45.51km<sup>2</sup>

人口：22万8539人\*

世帯数：10万1361世帯\*\*

キャラクター：アップビー

\*2019年4月1日現在

#### 上尾市公式HP

<https://www.city.ageo.lg.jp/>

上尾市公式ソーシャルメディア一覧

<http://www.city.ageo.lg.jp/page/sns.html>



# 花暦 & イベントカレンダー

IKOKAの季節を彩る花々と、人々が集う祭りやイベント。  
伝統的な行事や美しい景色は、  
これからも残していきたいまちの財産です。

※年によって開催時期が変更になる場合があります

## 春 ~ Spring ~

3月 鴻巣パンジーマラソン (鴻巣市)  
エドヒガンザクラ (北本市)

4月 石戸蒲ザクラ (北本市)  
無線山さくらまつり (伊奈町)  
北本さくらまつり (北本市)  
さくらまつり (鴻巣市)  
上尾さくらまつり (上尾市)  
チューリップまつり (鴻巣市)

5月 バラまつり (伊奈町)  
こうのす花まつり (鴻巣市)  
おけがわ春のふれあいフェスタ (桶川市)  
みどりのフェスティバル (北本市)  
きたもと緑の森めぐり (北本市)



バラまつり

## 夏 ~ Summer ~

6月 あげお花しょうぶ祭り (上尾市)  
桶川べに花まつり (桶川市)  
初山参り (北本市)

7月 桶川祇園祭 (桶川市)  
鴻巣夏まつり (鴻巣市)  
吹上夏まつり (鴻巣市)  
上尾夏まつり (上尾市)  
平方のどろいんきょ (上尾市)

8月 あげお花火大会 (上尾市)  
伊奈まつり (伊奈町)



吹上夏まつり



あげお花火大会

## 秋 ~ Autumn ~

10月 こうのす花火大会 (鴻巣市)  
おとりのまつり (鴻巣市)  
コスモスフェスティバル (鴻巣市)  
きたもと秋の収穫祭 (北本市)

11月 桶川市民まつり (桶川市)  
総合文化祭 (伊奈町)  
北本まつり「宵まつり」「産業まつり」(北本市)  
あげお産業祭 (上尾市)  
かわさとフェスティバル (鴻巣市)  
産業祭 (鴻巣市)  
お十夜 (鴻巣市)  
人形供養祭 (鴻巣市)  
北本秋まつり (北本市)  
あげおイルミネーション (上尾市)  
上尾シティマラソン (上尾市)  
桶川全国ふるさと祭り (桶川市)



桶川市民まつり



きたもと秋の収穫祭



## 冬 ~ Winter ~

12月 酉の市 (鴻巣市)  
1月 藤波の餅つき踊り (上尾市)  
2月 鴻巣びっくりひな祭り (鴻巣市)



酉の市



あげおイルミネーション



ココフク ベーグル  
cocofuku bagel  
(北本市)

地元の特産品を使った北本愛あふれるベーグル。左/「トマトクリームチーズ」250円。右上/「完熟トマトカレー」320円。右下/「ガトーキャラメル」270円。  
■北本市中央 1-8-1 ☎ 048-514-7451



田嶋製菓  
(鴻巣市)

つぶあんの田舎まんじゅうを赤飯で包んだ、埼玉県北東部の名物「いがまんじゅう」。1個150円。  
■鴻巣市北根 1639 ☎ 048-569-0054



クッキークル  
(北本市)

素材の食感を活かした素朴な味わいのクッキー。5種類のクッキー詰め合わせ「スモールおもたせ」1810円。  
■北本市中央 3-84 ☎ 048-593-5324



まぎき  
椰の樹  
(鴻巣市)

ふわふわシュワシュワの優しい味わいの大きなスフレ「チーズスコット」は直径18cm。1250円。数量限定の地元の人気商品。  
■鴻巣市中央 1-29 ☎ 048-598-8979



## 手土産やギフトに IKOKA アンバサダーが本音で選んだ 地元で買えるお気に

## したい地元の逸品

“大好きだから誰かにあげたい”  
入りのグルメ。 ※価格はすべて税別です



おはりや  
(桶川市)

左/桶川産のべに花の花びらを使った無添加の「べに花ジャム」700円。右/自家農園で栽培された野菜を使ったフルーティな「にんじんジャム」500円。  
■桶川市加納 933 ☎ 048-728-0518  
※取り扱い店/べに花ふるさと館 ☎ 048-729-1611 ほか

菓匠幹栄× Cafe Latte57°C  
(桶川市)

左/埼玉県産の小麦を使って一枚一枚手焼きで仕上げた「どら焼き」170円。右/蜜漬けにした桶川産の柚子を使ったさわやかな風味の「桶川柚子パウンド」170円。  
■桶川市朝日 1-26-10 ☎ 048-782-9199



KOTOBUKI  
(伊奈町)

天然バニラビーンズを2種類ブレンドして作ったぜいたくな甘い香りと濃厚な味わいのプリン。左/抹茶、右/プレーン各500円。  
■北足立郡伊奈町寿 2-258 ☎ 048-797-7145

榎本牧場  
(上尾市)

牧場のしぼりたてミルクを低温殺菌。ここでしか食べられないフレッシュなジェラートをカップで。1個310円。  
■上尾市群吉 736-1 ☎ 048-726-1306



北西酒造  
(上尾市)

明治27年から続く日本酒の酒蔵。秩父からの地下水を使い、伝統を大切にしながら時代を見据えた酒造りを。左から、「文楽 BAR 酒蔵フルーツスパークリング」各333円。「純米吟醸 一回火入れ」1450円。「AGEO」2718円。  
■上尾市上町 2-5-5 ☎ 048-771-0011



シャンティ洋菓子店  
(伊奈町)

左上/ピンク色のバラの餡が入ったマドレーヌ「いなの花」170円。左下/バラの花をかたどった可愛い「ばら菓」180円。右/リーフのような「ばらサブレ」110円。  
■北足立郡伊奈町寿 2-87-4 ☎ 048-728-2116



ブランドブック

# 埼玉ミッドエリア

いこか

# 「IKOKA」

近くて暮らしやすいIKOKAで描こう  
自分らしさあふれるカラフルライフ



IKOKA



冊子の感想を  
お寄せください。

ブランドブック  
埼玉ミッドエリア「IKOKA」

発行日：2019年(令和元年)11月1日  
発行：埼玉ミッドエリア「IKOKA」(伊奈町、北本市、桶川市、鴻巣市、上尾市)  
編集・制作：サンケイリビング新聞社  
※この冊子は、埼玉県ふるさと創造資金の補助を受けて作成しています

